

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ブラジル中銀がスワップ入札による介入規模を1万2千枚(6億ドル)から1万5千枚(7.5億ドル)に引き上げたものの、前日のブラジルマーケット引け後に報じられたイエレンFRB議長の発言を受けて(2019年末までに年数回の追加利上げを想定している)ドル高レアル安が優勢となり、一時3.23台前半までレアル安が進行した。ブラジル地理統計院が昨日公表したIPCA-15前年比は、前月の6.58%から5.94%へ低下し、インフレ率が鈍化傾向にあることを示した。この結果を受け、ダボス会議に参加中のGoldfajn総裁は、「ブラジル経済がデシインフレの状態にあることの証左である」と発言すると共に、①インフレ政策に関して、我々は正しい方向に進んでいる、②中銀がマーケットの状況に応じてスワップ戦略を決定する権限を有している、③ブラジルのCDS(クレジット・デフォルト・スワップ=国の信用リスクを示す指標)が低下(改善)傾向にあり、今後の動向は格付機関の方針に左右されるが、その手続きに時間が要することも理解している、などの見解を示した。

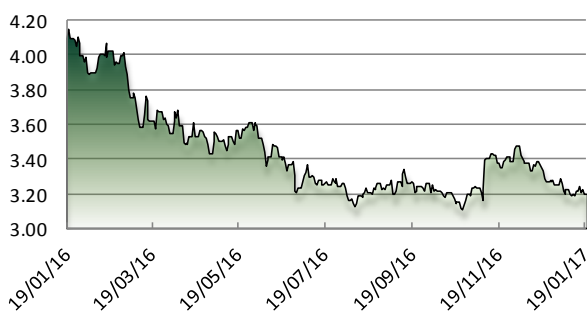
Veja紙は昨日のマーケット引け後、汚職事件の捜査を主導していた最高裁のTeori Zavascki氏が、リオデジャネイロで発生した飛行機事故で死亡したと報じた。同氏の後任に誰が指名されるかも含め、汚職捜査の先行きに不透明感が急速に高まったと言える。

マーケットデータ

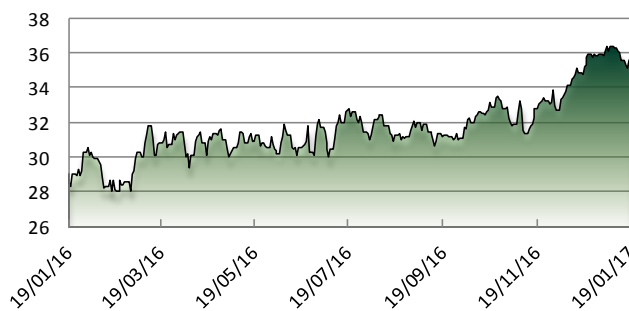
Indicator		Unit	1月18日	1月19日	前日比	12月19日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3.2232	3.2018	-0.0214	3.3695	-0.1677
	対円	JPY	35.57	35.87	+0.30	34.75	+1.12
	対ユーロ	BRL	3.4390	3.4124	-0.0266	3.5050	-0.0926
円	対ドル	JPY	114.65	114.86	+0.21	117.09	-2.23
	対ユーロ	JPY	121.86	122.49	+0.63	121.80	+0.69
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	64,150	63,951	-199	57,111	+6,840
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	254.6	256.2	+1.6	290.3	-34.1
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	11.06	10.98	-0.08	11.91	-0.93
DI Future Apr17 (金利先物)		%	12.54	12.51	-0.03	13.03	-0.52
3 Months US Dollar Libor		%	1.030	1.030	+0.000	0.994	+0.036
CRB Index (国際商品指数)		Index	193.4	193.0	-0.4	191.2	+1.8

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。